公募テーマの詳細

公募テーマ 2

公募テーマ	災害時に活用するドローンの小型化に関する情報
現状・背景	・離陸までのタイムロス 現場到着から機体や周辺機器の搬送、機体の組立、システムを起動するまでに相当の時間を要しており、初動の遅れを招いている。 ・積載スペースの圧迫 機体や周辺機器が大型で、迅速出場が困難である。 ・運用の煩雑さ 積載・搬送・撤収に人手と時間を要しており、少人数での運用が大きな負担となっている。
実現したい将来像	・安全・確実・迅速性の追究 「現場到着、即離陸」を可能にする待機時間ゼロ運用の確立 ・車両一体型システムの構築 車両自体を格納庫・ホームポイントとし、省スペースと自動展開を両立 ・実践的な戦術の提案 検証データに基づき、「車両の一部」としてのドローン運用を提案・実装
想定する技術例	・機体の小型化・軽量化 耐熱・防水性能を維持したまま、折りたたみや軽量化を図る技術 ・自動給電・格納ポート 全天候型ドック及び非接触充電技術 ・非GNSS環境下の制御 衛星の捕捉を待たずに自動離陸し、安定飛行を維持するセンサー技術